

会 告

■ 土木学会・その他行事案内 ■

月	日	行 事	備 考
12月21日	(土)	第25回関東地区学生諸君のための映画会	12号2 ページ参照
1月11日	(土)	関西支部学生のための映画会	12号4 "
1月17日	(金)	関西支部海外事情講演会	12号4 "
1月17日	(金)	関西支部会員懇親会(申込締切1月10日)	12号4 "
1月20日	(月)	土木賞候補推せん締切	10号 綴込
1月20日	(月)	吉田賞候補推せん締切	9号 "
2月8日	(土)~9日(日)	河川災害に関するパネル・ディスカッション開催	12号2 "
2月10日	(月)	第1回理工学における同位元素研究発表申込締切	12号3 "
2月15日	(土)	土木学会第19回年次学術講演会申込締切	12号1 "
2月下旬		第2回原子力総合シンポジウム開催	12号2 "
2月14日	(金)~15日(土)	応力測定展示講習会(申込期限2月5日)	12号4 ページ参照
2月21日	(金)	西部支部研究発表会	12号3 "
そ の 他		RILEM シンポジウム開催	11号3 "
		第3回地界地震工学会議論文提出締切変更	12号27 "
		第9回国際海岸工学会議	12号2 "
		国際大ダム会議第8回大会について	12号2 "

土木学会第19回学術講演会の実施要領について

従来の方法では質疑討論の時間がほとんどなく、この時間をよけいに持ちたいとの会員の希望も多いので、学術講演連絡委員会等において協議した結果、来年の年次学術講演会は暫定的につきの要領で実施しますのでお知らせします。

記

- 1) 講演応募の要領は、期日の点を除いて例年のとおりとする(本誌第48巻第1号会告参照・詳細は次号)。
- 2) 講演発表の要領は4)項に記す部門を除き例年のとおりとする。
- 3) 特に基礎的分野に属する講演の発表は同一種別のもの数編ずつを、学会の委嘱した一般報告者が総括して行ない、その報告の後に質疑討論の時間を設ける。質疑討論の応答には各著者が当る。なお、一般報告がすむまで著者はその場を離れられない。
- 4) 一般報告を行なう部門はつぎのとおりとする。

(I) 構造力学, 材料力学 (II) 水理学, 水文学, 河川工学, 港湾工学 (III) 土質力学	}	などの一部または全部を予定している。
---	---	--------------------

(これらの部門に属する講演概要の記述にあたっては、一般報告者がこの概要に基づいて報告することを考え、必ずそれぞれの研究の考え方と結論をわかりやすく記すこと)。
- 5) 参加者にはあらかじめ講演概要集を郵送する。質疑討論を行なうことを希望する者は原則として指定された用紙によって所定の期日までに学会に申込み。申込みされた質疑討論の内容はあらかじめ各著者に回付する。時間に余裕がある場合に限り講演会場で質疑討論の申込みを受付けることもある。
- 6) この方法を実施するため、つぎの期限を厳守されたい。
 - a) 講演題目および著者名の申込締切期日(各支部宛):(1964年2月15日)
 - b) 講演概要の提出締切期日(各支部宛):(3月15日)
 - c) 講演概要の参加予定者への発送期日:(4月30日)
 - d) 質疑討論の申込締切期日(東北支部宛):(5月15日)

ただし講演会の日時は1964年5月30日および31日を予定とする。

第 25 回関東地区学生諸君のための映画会

定例による建設技術フィルム ライブラリーと共催の第 25 回関東地区学生諸君のための映画会を下記のとおり開催いたしますので多数ご来会下さい。一般会員の方のご来会も歓迎いたします（入場無料）。

1. 開催日時：1963 年 12 月 21 日（第 3 土曜日）14.30～16.30
2. 会場：土木学会会議室（東京都新宿区四谷一丁目・外濠公園入口）
3. 上映映画：1) 名神高速道路山科工区舗装工事 2) 国道 1 号線災害復旧工事（ドラム缶工法） 3) アスファルト舗装 4) ブース アスファルト 5) セメント マカダ ミックス

河川災害に関するパネル・ディスカッション開催

災害科学総合研究班（代表者・福井大学長 長谷川万吉）河川専門分科会（主任・京都大学教授 石原藤次郎）の主持のもとに各専門の方々による河川災害に関するパネル・ディスカッションを下記要領により開催いたしますので、本学会はこれを後援することになりました。ふるってご参加下さいますようお願いいたします。

1. 期 日：1964 年 2 月 8 日（土）13.00～17.00 9 日（日）10.00～17.00
2. 場 所：日本化学会（東京都千代田区神田駿河台 1 の 5 電話 291-0637（代）
国電お茶の水駅（水道橋側出口）下車徒歩 3 分、明治大学大学院裏
3. 討議課題：1) 河川災害とは何か 2) 河川の防災基準 3) 災害予知および観測 4) 資料整理
4. 参加申込先：京都市左京区吉田本町 京都大学工学部土木教室内 河川災害専門分科会
5. その他：討議資料は当日会場で配布いたします。

第 9 回国際海岸工学会議

第 9 回国際海岸工学会議がポルトガルのリスボンにおいて 1964 年 6 月に開催されることになりました。論文提出希望の方は下記 Council on Wave Research あて一ページ以内のabstract 4 部を、また同文 1 部を土木学会海岸工学委員会委員長あてに至急お送り下さい。会議の詳細については情報入手次第報告します。

Professor J.W. Johnson
Council on Wave Research
Bldg. 159, Richmond Field Station
University of California
Richmond, California, U.S.A.

国際ダム会議第 8 回大会について

明年 4 月 30 日より 5 月 17 日にわたってイギリスにおいて開催される国際ダム会議第 8 回大会およびこれに付随するイギリス国内の見学旅行についての案内がありましたのでお知らせします。詳細は土木学会または日本ダム会議にお問合せ下さい。

1. 名 称：国際ダム会議第 8 回大会および第 32 回執行理事会
2. 会 期：会議・1964 年 4 月 30 日（木）～5 月 9 日（土） 見学旅行・1964 年 5 月 10 日（日）～5 月 17 日（日）
3. 開催場所：会議・イギリス エジンバラ 見学旅行・6 班にわかれてイギリス国内の見学
4. 問 合 先：日本ダム会議・東京都港区芝田村町 1 の 1（電 591-4565）

第 2 回原子力総合シンポジウム開催について

原子力関連 26 学協会の共催により、原子炉研究者、技術者間の知識の交流および普及をはかるために標記のシンポジウムが開かれますのでお知らせします。

1. 日 時：1964 年 2 月下旬（2 日間）
2. 場 所：神田学生会館
3. 内 容：総合講演・討論会（B 5 判オフセット印刷の前刷を実費配布する）
4. 共 催：関連 26 学協会

第 1 回理工学における同位元素研究発表会論文募集

関係 39 学協会の共同主催により標記の研究発表会が下記のとおり開かれますのでお知らせします。なお、同研究会で研究発表されるかたはつぎの要項でお申込み下さい。

1、開催期日：1964 年 4 月 21 日（火）～23 日（木）

2、会 場：東京大学

3、発表論文：(2) 内容：それぞれの研究分野において、その専門的成果を得るにいたった同位元素および放射線の利用の技術に重点をおいた論文と、同位元素、放射線の利用の基礎となる研究論文とします。なお、得られた専門的成果の報告も差しつかえありません。研究の内容には、少なくとも一部に未発表の部分が含まれていることを必要とします。

(2) 発表申込区分：プログラム編成の便宜上、つぎのように申込区分を設けます。

- ① 放射性同位元素による放射線照射に関するもの（線源および装置に関するものを含む）
- ② 放射性同位元素以外の放射線発生装置による放射線照射に関するもの（装置に関するものを含む）
- ③ ラジオグラフィに関するもの（装置に関するものを含む）
- ④ オートラジオグラフィに関するもの
- ⑤ 放射線利用計測機器の利用と開発に関するもの
- ⑥ トレーサーの利用に関するもの
- ⑦ 分析に関するもの
- ⑧ 放射性同位元素の製造、分離、精製に関するもの
- ⑨ 化合物の合成、標識化に関するもの
- ⑩ 放射線測定法および測定器に関するもの
- ⑪ 放射線の遮蔽、施設、設備など安全取扱いに関するもの
- ⑫ 廃棄物処理、汚染除去に関するもの
- ⑬ 保健、健康管理に関するもの
- ⑭ その他

(3) 発表時間：1 件の発表 15 分以内の予定

4、発表申込：所定の申込書（1 件 1 通）によりお申込み下さい。所定の申込書は、下記あて請求して下さい。

東京都文京区駒込上富士前町 31 番地（理研内）

日本放射性同位元素協会内 理工学における同位元素研究発表会運営委員会・電話 981-4166

5、発表申込締切：1964 年 2 月 10 日（月）必着

6、講演要旨：講演要旨集を発行するので発表申込みがあり次第所定の下原稿用紙（1200 字程度）をお送りします。

7、講演要旨原稿締切：1964 年 2 月 28 日（土）必着

8、その他：(1) この研究発表会の運営は、主催学・協会より選出された各 1 名の委員で構成された運営委員会において行ないます。

(2) フルペーパーの報文集は特に発行しません。なお、日本放射性同位元素協会の学術機関誌“Radioisotopes”にはこの研究発表論文にかぎり、同協会会員外でも投稿することができます。

(3) つぎのいずれかに該当する場合には発表をお断りしますから、ご注意ください。

- i) 講演要旨に記述された内容が本研究発表会の趣旨に合致すると認められない場合。
- ii) 発表者の資格が、所属主催学・協会の規定または慣例に合致しない場合。
- iii) 期日までに講演要旨原稿が提出されなかった場合。

西部支部行事案内

（福岡市土手町 6 建設省九州地方建設局 電 福岡（75）4331）

研究発表会開催について

研究発表会を下記により開催致します。発表ご希望のかたは所属、職名、氏名、発表題目を支部あてご連絡下さい。

1. 日 時：1964 年 2 月 21 日（金）

2. 場 所：明治生命ビル 8 階ホール（福岡市中島町 77）

3. 申込期限：1963 年 12 月 25 日

関西支部行事案内

(大阪市天王寺区堀越町 110 番 天王寺ステーションビル 4 階)
電 大阪 (716) 7881 内線 336 振替口座 大阪 82599 番

(1) 学生のための映画会 (第 3 回)

1. 日 時: 1964 年 1 月 11 日 (土) 13 時より
2. 場 所: 京都大学土木教室 201 号教室 (京都市左京区吉田本町 電 京都 (77) 8111 番)
3. 参加者資格: 土木学会学生会員 (正会員の方の参加も歓迎します)
4. 上映映画: 黒部峡谷 (40 分) 地底の凱歌 (60 分) 大いなる黒部 (50 分)
5. 定 員: 150 名 (満員の節はお断りすることがあります)
6. 参加費: 無料

(2) 海外事情講演会

1. 日 時: 1964 年 1 月 17 日 (金) 14.00~16.00 時
2. 場 所: 中央電気倶楽部 4 階ホール 電 (362) 6351 番 (大阪市北区堂島中 2 丁目 市電停堂島中町西入る南側)
3. 題目と講師: 14.00~14.40 ① 東南アジアの土木事情 (株)大林組本店土木本部長 工博 近藤市三郎
14.40~15.20 ② 海外土質事情 京都大学工学部教授 工博 松尾新一郎
15.20~16.00 ③ 海外交通事情 近畿日本鉄道(株)技術局土木部長 浜田俊郎
4. 参加費: 無料, 来聴歓迎 注: この講演会終了後下記のとおりに会員懇親会を催しますから多数ご参加下さい。

(3) 会員懇親会

1. 日 時: 1964 年 1 月 17 日 (金) 16 時 30 分よりの予定 (海外事情講演会終了後)
2. 場 所: 中央電気倶楽部 203 号室 電 (362) 6351 番 (大阪市北区堂島中 2 丁目 市電停堂島中町西入る南側)
3. 参加費: 300 円 4. 定 員: 80 名 5. 申込期限: 1964 年 1 月 10 日 (金)
6. 申込方法: 参加希望者は勤務先, 連絡先および氏名を明記のうえ参加費 300 円 (送金は振替口座利用) を添えて 1 月 10 日 (金) までに土木学会関西支部へお申し込み下さい。参加証をお送りします。

(4) 応力測定展示講習会

共 催: 日本材料学会関西支部・日本機械学会関西支部・日本非破壊検査協会関西支部・日本建築学会近畿支部・土木学会
関西支部

申込先: 日本材料学会関西支部 電 (77) 1912 番 京都市左京区吉田泉殿町 1 の 101 振替口座 京都 4678 番

1. 日 時: 1964 年 2 月 14 日 (金), 15 日 (土) 9.20~17.00
2. 場 所: 大阪府立工業奨励館研修会館 電 大阪 (441) 4757 番 (大阪市西区江の子島上の町 市電停川口町下車東 100 m)
3. 題目と講師

第 1 日 (2 月 14 日)					
9.30 ~ 11.00	① 歪計による応力測定	阪大工	菊川	真	
11.00 ~ 11.45	② トランジスター歪計	東大生産研	大井	光	四郎
11.45 ~ 12.15	討 論				
12.45 ~ 14.15	機器紹介				
14.15 ~ 15.45	③ 光粘弾性光塑性ならびに皮膜法実験	慶応大工	国尾	尾	武治
15.45 ~ 16.30	④ 回折格子利用の歪測定	阪大工	篠田	軍	
16.30 ~ 17.00	討 論				
第 2 日 (2 月 15 日)					
9.30 ~ 10.30	⑤ 残留応力の測定	同志社大工	中村	村	寛美
10.30 ~ 11.30	⑥ 熱応力の測定	阪大工	浜田	田	
11.30 ~ 12.00	討 論				
12.30 ~ 14.00	機器紹介				
14.00 ~ 15.30	⑦ X線応力測定	京大工	平川	修	二
15.30 ~ 16.30	⑧ 非破壊検査法	都立大工	川田	雄	一
16.30 ~ 17.00	討 論				
4. 定 員: 100 名
5. 参加費: 2 000 円 (共催団体会員), 3 000 円 (一般) (テキスト代を含む)
テキストのみの希望者には一部 850 円 (送料本会負担) でお頒ちします。
6. 申込期限: 1964 年 2 月 5 日 (水)
7. 申込方法: 受講希望者は勤務先, 連絡先, 氏名および所属団体名を明記して参加費を添えて上記日本材料学会関西支部へお申し込み下さい。ただし申込期限内でも定員に達した時は先着順で決めますから早く申し込んで下さい。
8. 展 示: 会場において本講習会に関連する機器の展示を行ないます。